

設計・施工は徳川組

バー
シル
イ
邑楽へ寄宿舎建設進める

高齢者向け配食サービスを提供するシルバークラブ（清水貴久代表取締役、東京都新宿区）は、邑楽町に寄宿舎を建設す

円。女性専用のためトイレや浴室など水回りを充実させた。設計・施工は同社物件の施工実績がある徳川組（同町）が担当する。11月に着工し、2018年2月の完成、3月から入居を始める予定だという。

用地として同社関東工場（同町中野1678-1）隣接地を新たに取得した。敷地面積は816㎡。

寄宿舎はW造2階建て、延べ床面積590㎡で、定員は48人。居室は4〜6人部屋を1階に4室、2階に6室設けた。このほかキッチンや広々とした食堂、洗濯室などを完備する。

技能研修の期間は3〜5年ほど。長期間大勢の女性が共同生活することを考え設計を練った。同社担当者は「女性専用のためトイレや洗面所、シャワー室は多めに「くった」とこだわりを明かした。

同社は工場の設計・施工業者を、提案内容を競うコンペで選定。徳川組には倉庫の建設を依頼したこともある。

高齢者向け配食サービスは今後の市場拡大が見込まれており同社では生産能力を高めるため2年後をめどに新たな工場の建設も計画している。